

舞鶴から希望の京都をつくろう！～地域力の創造と市民の幸せを目指す～

京都府議会議員

池田まさよし 通信

発行：池田まさよし事務所
【第41号】〒624-0853 舞鶴市南田辺71番地1 TEL:0773-77-1722 FAX:0773-77-1723 ホームページ <http://www.ikedakai.net>

京都府議会議員

池田正義

日頃は、池田まさよしの議員活動に対し、あたたかいご支援ご指導を賜り厚くお礼申し上げます。

岩手県・大船渡市大規模な山林火災は、懸命な消火活動がなされましたが、被害が広がり大きな打撃を受けることになりました。被災されました皆様に謹んでお見舞い申し上げますとともに、早期の復旧復興を願っております。

さて、令和7年度の当初予算は、西脇府政2期目最後の本格的な予算編成であり、京都子育て支援医療費助成制度をはじめとする福祉医療に必要な予算を編成されるとともに、初診までの待機時間が長い発達障害診療体制の再構築や、能登半島地震による孤立集落の発生や避難所生活の長期化など、新たな課題が浮き彫りになったことを受け、ヘリポートの整備や、避難所での生活環境を改善するため、トイレ・キッチン・ベッドの適切な備蓄や提供体制の構築です。

また、子どもと若者が交流する機会を創出する「京都版ミニ・ミュンヘン」を府市連携で開催するほか、子育て世代の「子育ち」「親育ち」を一体的に支援する「親子誰でも通園制度」を府内全域に拡大すること。さらに、府が認定した市町村のまちづくり計画に基づく取組支援など、子育て環境日本一を更に前へ進めること。府立・市立高校が連携し、高校生が世界で活躍する方々との交流による「京都探求アドベンチャー（仮称）」を新たに開催するなど、高校生の知的好奇心を刺激し、探究活動をより深める機会の創出すること。

産業創造リーディングゾーンを前に進め、国内最大級のスタートアップカンファレンス「IVS KYOTO」や国内最大級の国際アートフェア「アートコラボレーション京都」を引き続き開催します。このほか、周遊観光の推進や、半導体産業の振興、京都アート月間（仮称）による取組など、より高いレベルでの府市連携施策も盛り込まれております。さらに、物価高騰などから、府民生活や事業活動を守る対策についても、国の経済対策を活用しながら盛り込まれ、切れ目のない14か月予算として編成されています。

今後とも、国・府・市連携のもと、地域課題の解決のため頑張って参りますので、ご指導・ご支援の程よろしくお願ひ致します。

令和7年
5月24日(土)
供用開始 午後3時

白鳥トンネル開通！ 記念式典等開催

西脇知事 3月21日記者会見にて表明（歩道のある安心安全な通行可能へ）



令和7年度当初予算及び令和6年度2月補正予算

総額 1兆604億9,900万円

令和7年度当初予算 1兆298億8,100万円

令和6年度2月補正予算 306億1,800万円

全ての営みの土台となる「安心」

- ◆子育て家庭や重度障害のある方等の医療に係る経済的な負担を軽減 81億5,300万円
- ◆発達障害に係る初診待機期間を短縮するための診療体制の強化 1,800万円
- ◆【府市連携】新興感染症等に備えるため「京都版CDC」設立に向けた検討を実施 100万円
- ◆災害発生時における避難生活の環境改善のため備蓄体制を強化 1億4,400万円
- ◆孤立可能性地域の府民の安心・安全を守るために地域防災力を強化 1億6,800万円
- ◆府民の安全・安心を確保するため事案発生時の対応力を強化 500万円

子どもたちを育み、絆を守る「温もり」

- ◆【一部府市連携】子育てに対するポジティブなイメージを幅広い世帯へ普及する取組を展開 2,100万円
- ◆【府市連携】妊娠・出産・子育て相談窓口を一本化し24時間365日受付体制を整備 1,000万円
- ◆子どもたちがやりたいスポーツに親しむことができる環境を構築 500万円
- ◆リカレント研修の提供やキャリア相談・企業とのマッチング支援を実施 1億8,000万円
- ◆発達障害のある学生がオープン就労を選択できる環境を構築 1億6,000万円
- ◆地域公共交通の人材確保や地域の実情に応じた利用促進等の対策を推進 3億7,200万円
- ◆【府市連携】「いきものフェス」など子どもたちが自然に触れ合う機会の創出 1,200万円
- ◆自動車業界と連携し脱炭素テクノロジーの社会実装を促進 1,800万円
- ◆家庭の脱炭素化に向けZEH(ゼロエネルギー・ハウス)住宅の普及を促進 2,000万円

希望や活力の源泉となる「ゆめ実現」

- ◆厳しい経営環境にある中小企業のニーズに対応するため伴走支援体制を強化 5億6,000万円
- ◆相談・支援体制の拡充等により中小企業の生産性向上に向けた支援を強化 8億円
- ◆【府市連携】半導体関連企業のビジネス機会の拡大や国内外のプレゼンス強化を実施 1,500万円
- ◆伝統産業の魅力発信を行うとともに世界から注目される産地を形成 9,400万円
- ◆【府市連携】身近にアートに親しめる国際アートフェア等を開催 1億700万円
- ◆【一部府市連携】京都の魅力を発信する大阪・関西万博フラッグシップ・アクションを実施 6億5,000万円
- ◆ドローンショー等のイベントを実施する「けいはんな万博2025」を開催 2億円
- ◆【府市連携】さらなる観光客の分散化に向けて「朝観光・夜観光」などを推進 7,500万円
- ◆府立大学の体育館やグラウンド等のスポーツ施設整備のあり方を検討 2,600万円

人・物・情報・日々の生活の基盤づくり

- ◆道路整備等の公共事業 819億9,300万円

池田まさよし 活動スナップ



1月9日 知事への年頭挨拶



1月16日 水上警察視察



2月1日 宅建第七支部地域議員懇談会



3月1日 府立医科大学卒業式



12月19日 大浦振興協議会知事要望



1月12日 舞鶴市消防出初式



1月22日 水産事務所視察



2月17日 着物議会



3月12日 菅坂川砂防堰堤視察

令和7年度当初予算案の概要 (令和6年度2月補正含)

避難生活環境改善事業費

1億4,400万円

災害時における避難生活改善のため、広域支援用資機材を確保



- * TKB(トイレ、キッチン、ベッド)の適切な配置を促進し備蓄体制を強化
- ⇒ 健康維持に重要となる簡易トイレ30基、簡易ベッド3000台確保
- ⇒ プライバシーを守るためのパーテイションテント1500張りを確保
- ⇒ 温かい食事の提供のため、調理師等の派遣を行う民間団体との境地を充実

災害時孤立対策強化事業費

1億6,800万円

孤立可能性地域の府民の安心・安全を守るために地域防災力を強化

離陸路に頼らない空路・海路による救助や支援物資輸送の体制強化

* 京都舞鶴港(第3ふ頭)に大型ヘリの離着陸が可能なヘリポート整備

* 孤立可能性地域におけるヘリポートの設置を支援(舞鶴市田井、綾部市)

* 府北部地域等に有線ドローンや衛星映像伝送アンテナを整備

孤立可能性地域における地域防災力の強化 ふるさとレスキュー支援



舞鶴警察署建設費

債務負担行為46億円

1億4,300万円



* 令和6年度基本・実施設計を終え、令和7年度は埋蔵文化財発掘調査を行い、新庁舎建設工事に着手します。(鉄筋コンクリート造 4階建)

令和7年度から令和10年度竣工予定

令和11年度 既存庁舎解体工事の予定です。

道路整備等の公共事業

一部経済対策

819億円規模

* 地域基盤を支えるネットワークの構築

* 災害からの安心・安全対策

農林水産業経営基盤強化事業費

3億2,500万円

(1)経営基盤強化に資する実証を実施………2,500万円

農作物の高温対策技術の実証や魚類の行動生体等に係る調査・分析を行い、府内農林水産業者に対して情報提供を実施



(2)経営基盤強化に資する設備導入等への支援………3億円

対象者: 農林水産業者又は農林水産業者が組織する団体等

補助対象: ①生産・生育段階における設備 (細霧冷房、スプリンクラー等)

②加工・流通段階における設備 (乾燥機、保冷設備等)

補助率: 1/2以内(補助上限: ①100万円、②250万円)

水素社会実現推進事業費

1億940万円



京都舞鶴港国際ふ頭にて、次世代型太陽電池を活用した水素製造・利用に係る実証や普及活動等を実施するほか、天然ガスや水素等、環境負荷の低いエネルギーインフラの整備の調査など

募集予定

府民協働型インフラ保全事業 —1次募集—

期間 2025年4月1日(火)～5月31日(土)まで

詳しくは池田まさよし事務所まで

京都版CDC設置検討費

全国初

100万円規模

新興感染症等に備えるため国立健康危機管理研究機構と協力し、西日本の拠点としての機能を持つ「京都版CDC」の令和8年度設立を目指す

- * 京都府と京都市が連携し、常設の専門機関立ち上げ(地方版CDC)
- * 府内の大学や研究機関と連携し、府内の感染症の実態を把握・分析
- * 社会福祉施設、病院等の実践的な感染予防策を専門家が支援



親子誰でも通園支援事業費

2,000万円規模

子育て世代の「子育て」「親育ち」の一体的支援を大幅に拡充

(府域全体に拡大: 令和6年—13施設
⇒ 令和7年—85施設)

* 保護者を対象に、保育士による子育ての悩み相談や学びの機会提供

* 0～2歳児の6割は在宅育児、子育て世帯の「親育ち」を支援



先天性代謝異常等検査費

府市連携

3,000万円規模

府内医療機関で新生児マスクリーニング検査の実施体制を強化

* 新たに2疾患(重症複合免疫不全症(SCID)、脊髄性筋萎縮症(SMA))を公費検査項目に追加(20疾患⇒22疾患を対象)

医療機関等物価高騰対策事業費

経済対策

9億4,000万円

光熱費や食糧費が高騰する中、医療機関・社会福祉施設等の運営を支援

医療機関・福祉施設職員待遇改善等推進事業費

経済対策

41億円

人材確保、職場定着を図るため医療・介護・障害福祉職員の待遇改善支援

子供の心の診療ネットワーク事業費

1,800万円

発達障害診療体制の再構築により、初診待機時間最大9か月(R5.3月末時点)⇒約1か月(R10.4月～)に短縮

小児期発症慢性疾患・移行期医療体制強化事業費

300万円

小児期発症慢性疾患の患者をスムーズに成人診療科に繋げるため府立医大のネットワークを活用し、専門家会議を開催し受け入れ可能な医療機関のリスト化を図る

●令和6年度のクロマグロ漁獲枠について

京都府のクロマグロの漁獲枠について、他府県と調整したところ、小型マグロで+14.6t、大型マグロで+5.2tの増枠となり、今年度の総枠は小型マグロで40.7t、大型マグロで37tとなりました。

池田まさよし事務所 ご案内

西事務所

舞鶴市南田辺71番地1



TEL(0773) 77-1722
FAX(0773) 77-1723
[Open] 10:00～16:00

東事務所

舞鶴市森本町29-5



TEL(0773) 77-5670
FAX(0773) 77-5671
[Open] 10:00～16:00
✉ m.ikeda@kyotofugikai.jp

お気軽に
お立寄り
下さい



京都府の
ホームページも
ご覧いただけます



市民の皆様からのご意見・ご質問も受け付けております。